56・こいのぼり製作

原町幼稚園園長　鶴谷主一（静岡県沼津市）

5月の空を泳ぐこいのぼり。幼稚園や保育園の製作活動としては定番ではないでしょうか。原町幼稚園でも、教材屋さんの市販品から大きなこいのぼりにクラスのみんなでデザインする共同製作など、形を変えつつ毎年の恒例行事として作ってきましたが、十数年前に52号で紹介した川和保育園の寺田先生に教えてもらって、和紙と竹ひごで作るこいのぼり製作に切り替えました。教材準備の手間はそれ以前の３倍ぐらいになりましたが、子どもたちが自分のオリジナル鯉のぼりをじっくりと１尾作って、園庭に飾ったあとに自宅に持ち帰り、３年間の成長も感じられる製作活動として意味のあるものになったと思います。

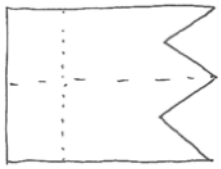
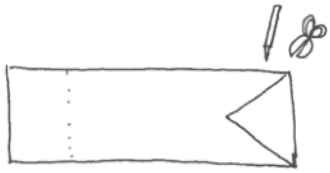
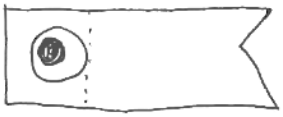
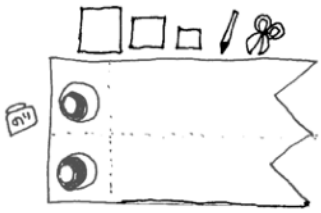
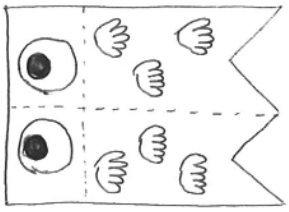
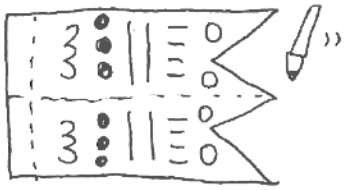
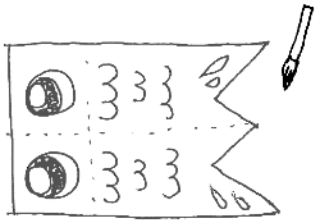
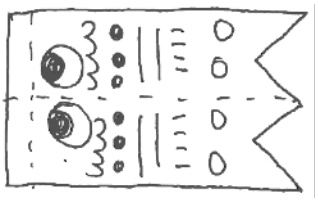
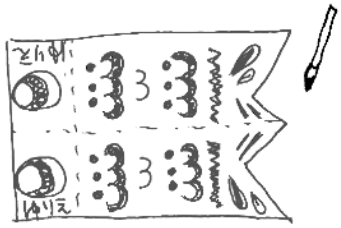
全員の鯉のぼりが完成してからこどもの日をはさんで１週間ぐらい毎朝園庭に泳がせます。自宅では１年ごとに１尾ずつ仲間が増えて３尾のこいのぼりが自宅で泳いでいることと思います。

●鯉のぼりの製作は、年齢ごとに段階を踏んで行います。

●子どもの活動では、製作の前に“導入”を必ず行います。本物や絵本をジックリ見て、鯉のぼりの形状や模様を見て観察する活動から始まり、自分なりのイメージを持って製作に取り組みます。
製作過程では年齢に合わせた内容で、同じサイズの鯉のぼりを作ります。

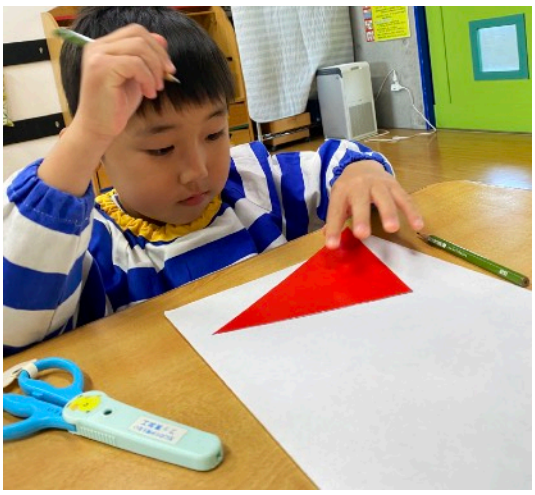
●材料：本体（凧和紙）を１人分のサイズに切っておきます
口輪（クラフトバンド　※当初使っていた凧用竹ひごは丸めるのに苦労するのでクラフトバンドに変更）
たこ糸、サルカン（５号程度/釣具店で購入/口輪とロープの間に繋いでねじれを防ぎます）
ポスターカラー、目玉用画用紙など
掲揚用ロープ（端にS字フックを結んでおくと取り外ししやすい）
ダブルクリップ（こいのぼりをロープに付けるため）
※毎朝掲揚して夕方や雨天時には収納します。数人で作業します。

こいのぼり製作過程

ステップ	年少組＆満３	年中組	年長組
ステップ1 ボディーを作る	年少はステップ２と３だけ行います。 尾は先生が事前に切っておきます。 	先生が描いた線に沿って尾をハサミで切ります。 	自分で尾の形を決め型紙に合わせて鉛筆でなぞり、ハサミで切ります。 
ステップ2 目玉つくり	先生が丸く切った画用紙の大小２つから色を選んで目玉の大きさ、色、向きなどを自分で考えます。（貼付は先生） 	色画用紙から大小２つの目玉の色を選び、ハサミで切ります。 丸は予め先生が描いておきます。 	色画用紙から大中小３つの目玉の色を選び、型紙で型をとり、ハサミで切ってボディーに糊で貼りました。 
ステップ3 ウロコ描き	開きの状態の和紙にてがたスタンプ、もしくは筆で模様をつけました。 自分で色を選んでデザインします。 （満３組はタンポ） 	開きの状態で、左右対称（シンメトリー）を意識して筆でえのぐを使ってウロコを描きました。 ※シンメトリーは「できたらやってごらん」という程度で行います。 	年中と同じ過程ですが、最後に黒を入れることを意識しながら塗ります。 本物をよく見て黒目を黒マジックで描き入れました。 
ステップ4 仕上げ	◆ここから先は、先生の仕事です。 1.こいのぼりの口輪は以前の竹ひごからクラフトバンドに代えて止めたもの。 2.開きの状態で仕上がったものを貼り合わせ、口輪にボンドで貼ります。 3.乾いたらヒモを口輪につけ、釣りで使うサルカンでジョイントしてたこ糸で結びます。 このおかげでこいのぼりが風にあおられてもヒモが絡まりません。 4.園庭に泳がせて完成！	糊で目玉を貼りました。 大小が逆にならないように、同じ色にならないようになどアドバイスしますが、最終的には本人の考えで仕上げます。 ◆あとは年少と同じ。 	黒で仕上げのデザインをした後、目の横に自分の名前を書いたら完成です。 ◆あとは年少と同じ。 

▶ステップ１・ボディー作り

年中：予め引かれた線に沿って尾の部分を切ります。和紙なのでちょっと切りにくい。



年長：型紙を使って尾の切り取り線を自分で描いてから切ります。

▶ステップ２・目玉作り

年中：好きな色の目玉（大きい方）を選んで切ります。２枚重ねになっています。

年少では初めて糊にさわる子どももいます。分量の調整を覚えていきます。　　年中は慣れています。

▶ステップ３･ウロコ描き（デザイン）

満３はタンポでスタンプ　　年少はポスターカラー（水性えのぐ）を筆で自由に描きます。

年中・年長：ポスターカラーでシンメトリー（左右対称）を意識しながらデザインします。

▶ステップ４･仕上げ

年長：最後に黒を入れて仕上げます。目の位置などを考えながらデザインします。
乾いたら目を貼り付けて子どもの作業は終了です。
↓
大人は、仕上がった本体を輪っかにして口輪、サルカン、たこ糸、クリップをつけて完成させます。

鯉のぼりを集めてロープに付けたところ。１人鯉のぼりになってます(^_^;)

園庭の鯉のぼり掲揚と作品の動画（YOUTUBE）

https://youtu.be/pJVEO8TufF8

（動画をご覧になるには、画像をクリックするか、URLをブラウザにコピーして下さい。）

原町幼稚園　園長　鶴谷主一（63歳）
ＨＰ：http://www.haramachi-ki.ed.jp/

「幼稚園の現場から」ラインナップ

第１号　エピソード（2010.06）
第２号　園児募集の時期（2010.10）
第３号　幼保一体化（2010.12）
第４号　障害児の入園について（2011.03）
第５号　幼稚園の求活（2011.06）
第６号　幼稚園の夏休み（2011.09）
第７号　怪我の対応（2011.12）
第８号　どうする保護者会？（2012.03）
第９号　おやこんぼ（2012.06）
第10号　これは、いじめ？（2012.09）
第11号　イブニング保育（2012.12）
第12号　ことばのカリキュラム（2013.03）
第13号　日除けの作り方（2013.06）
第14号　避難訓練（2013.09）
第15号　子ども子育て支援新制度を考える
第16号　教育実習について（2014.03）
第17号　自由参観（2014.06）
第18号　保護者アナログゲーム大会（2014.09）
第19号　こんな誕生会はいかが？（2014.12）
第20号　ＩＴと幼児教育（2015.03）
第21号　楽しく運動能力アップ（2015.06）
第22号　〔休載〕
第23号　大量に焼き芋を焼く（2015.12）2019
第24号　お話あそび会その１（発表会の意味）
第25号　お話あそび会その２（取り組み実践）
第26号　お話あそび会その３（保護者へ伝える）
第27号　おもちゃのかえっこ（2016.12）
第28号　月刊園便り「はらっぱ」（2017.03）
第29号　石ころギャラリー（2017.06）
第30号　幼稚園の音楽教育（その1・発表会）2017.09
第31号　幼稚園の音楽教育
（その2・こどものうた）2017.12
第32号　幼稚園の音楽教育
（その3・コード奏法）2018.03
第33号　〔休載〕
第34号　働き方改革・一つの指針（2018.09）
第35号　働き方改革って難しい（201812）
第36号　満3歳児保育について（2019.03）
第37号　満3歳児保育・その２（2019.06）
第38号　プールができなくなる！？（2019.09）
第39号　跳び箱（2019.12）
第40号　幼稚園にある便利な道具〈紙を切る〉
（2020.03）
第41号　コロナ休園（2020.06）
第42号　コロナ休園から再開へ（2020.09）
第43号　ティーチャーチェンジ（2020.12）
第44号　除菌あれこれやってみた（2021.03）
第45号　マスクと表情（2021.06）
第46号　感染予防と情報発信（2021.09）
第47号　親子ソーラン節（2021.12）
第48号　親子コンサート（2022.03）
第49号　うんちでたー！（2022.06）
第50号　子どもが育つ園庭・その1 木登りとブランコ
（2022.09）
第51号　子どもが育つ園庭・その2 砂場（2022.12）
第52号　子どもが育つ園庭・その3 ストライダーと
Tonka（2023.03）
第53号　リスクと安全・園庭編（2023.06）
第54号　夏の音楽会・動画（2023.09）
第55号　クリスマス劇・動画（2023.12）
第56号　こいのぼり製作（2024.03）

▶気になる記事・ご感想質問等ありましたら気軽に連絡ください。✉ office@haramachi-ki.ed.jp

こもれびのなかのおはなし
はらまち
HARAMACHI Kindergarten
est. 1957